

拠出金名：カンボジア地雷対策センター（UNDP／CMAC）信託基金

国際機関等名	カンボジア地雷対策センター (英文名称・略称) Cambodian Mine Action Center (UNDP/CMAC)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	○その他		
所轄官庁担当局課名	外務省アジア大洋州局南部アジア部南東アジア第一課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成17年度	32,100	300		1\$ = 107 円	(2005年) 100	100
平成16年度	45,760	416		1\$ = 110 円	(2004年) 100	100
平成15年度	63,440	520		1\$ = 122 円	(2003年) 100	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	国際機関等の財政(2005年度決算) (UNDP信託基金以外も含む)		
1位	オーストラリア	1,527	49.5	当該年度の収入 9,181,181ドル		
2位	スウェーデン	622	20.2	当該年度の支出 8,778,742ドル		
3位	日本	283	9.2	次年度への繰越 402,439ドル		
4位	ノルウェー	224	7.3	会計検査機関名		
5位	フランス	137	4.4	KPMG (スイスで設立された国際的検査機関)		
上記の率及び順位は2005年のもの				(現在の構成員の出身国:)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
カンボジアでは18.1万km ² (日本の国土の約半分)の国土に、400万から600万の地雷が埋設されており、経済開発の大きな障害となっている。CMACは地雷や不発弾の除去を担当する同国の政府機関として地雷原の調査・除去のための訓練・啓蒙活動を実施しており、我が国としてもその取り組みを高く評価している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
99年に資金流用問題が発生したが、新事務局長の下で機構・財政・業務面での改革を行った結果、01年の外部監査では問題の多くが改善されたと評価された。我が国をはじめドナー諸国は、CMACのかかる改革努力を前向きに評価すると共に、改革を引き続き支援していく必要性について確認している。						
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		2,342人 0.04 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
該当なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
なし(CMACはカンボジアの政府組織であるため。)						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。